英語についてこれまでの活用場面、自己啓発の取り組みなどがあれば具体的に教えてください。

　約1年間にわたる日本語教育ボランティアにおいて、日本語が話せない外国人児童に対し、英語を使用し日本語の授業を行った。また、大学院でティーチングアシスタントというサポート役として留学生の発音授業に参加していた際に、英語で留学生と意思疎通を取っていた。さらに、私は外国語大学出身で語学を使用したコミュニケーション力を重視しているため、大学が定期的に開催するイングリッシュコーナーに積極的に参加していた。

「グローバル化」とはどのような状態であるか、ご自身の考えを具体的に記入してください。グローバル化における日本の現状を踏まえて、今後あなたが取り組もうと考えていること、もしくは取り組んでいることを記入してください。（400字程度）

　グローバル化とは個々人が国籍や人種の壁を超えて、固定の枠に囚われずに各自の個性を持ち寄って、社会をより豊かにすることだと考える。日本は現在、外国人に対し日本の習慣や日本人の考え方に合わせるべきで、「どれほど日本人のように振る舞えるか」を外国人に対する評価軸としている人が少なくないように思える。しかし、私は個々の個性が最大限に尊重されなければ本当の意味での豊かな社会の実現は成されないと考える。よって、より多彩な社会の実現のために、私は以下の2点に力を入れて取り組んでいる。1つは自分の教育観を学生に伝えることである。アルバイト先の留学生向けの進学塾で発音指導を担当している際に、母語話者のような完璧な発音を模倣することよりも、自分の言葉で自分の思いや気持ちをいかに伝えるかの方が大切だと学生に伝えている。もう1つは国の枠を超えたコミュニケーションの場を自ら作り、民間レベルでの日中交流の場を提供していることである。お互いの理解が深まるように毎週土曜日に日中交流会を開催している。

研究・ゼミ以外（課外活動）で学生時代に熱く取り組んだことについて記入してください。

　日本語の発音の知識や日本文化を発信するSNSアカウントの運営に力を注いだ。チームリーダーとして12人のチームを率いて日々内容を発信し、現在は3000人以上のフォロワーを有している。